

【資料4】

令和3年度 災害時小児周産期リエゾン関係事業 年間予定

1 概要

地域ごとの災害時小児周産期医療体制の構築促進（研修2回）、登録リエゾンの新規養成、PEACE（日本産科婦人科学会 大規模災害対策情報システム）入力訓練により地域の災害体制の強化を図る。

2 年間予定

時期		内容	備考
7月	中旬	令和3年度第1回 災害時小児周産期医療体制構築研修	
11月	下旬	一般産科対象 PEACE 入力訓練	
1月	中旬	厚生労働省リエゾン養成研修	時期は昨年度のもの
1月	下旬	令和3年度第2回 災害時小児周産期医療体制構築研修	時期は新型コロナ流行状況による

3 災害時小児周産期医療体制構築研修について

昨年度に引き続き、全2回の研修をとおして地域ごとの体制構築を促進します。

【お願い事項】

- ・災害時小児周産期リエゾンの皆様の研修出席について御配慮願います。
- ・各地域周産期母子医療センターにおかれましては、災害時における担当地区内の搬送対応について引き続き御協力をお願いします。

4 PEACE 入力訓練について

災害時における、一般産科医療機関の被災状況及び空床状況の情報共有のため、昨年度に引き続き一般産科医療機関を対象として、PEACE（日本産科婦人科学会 大規模災害対策情報システム）入力訓練を実施します。

各周産期母子医療センターにも、訓練参加について御案内させていただきます。

5 厚生労働省リエゾン養成研修について

地域の体制強化のため、主に地域周産期母子医療センターから新しい登録リエゾン（医師）を養成させていただきたいと存じます。

産科と小児科（新生児科）医師のリエゾンが揃っていない地域周産期母子医療センターから御推薦いただきたいと考えております。

【お願い事項】

- ・新しい登録リエゾン候補を御推薦願います。（研修の通知がありましたら、個別に御相談させていただきます。）